

授業科目 食品加工学

【担当教員名】 伊藤 直子	対象学年	2	対象学科	栄養
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

＜概要＞  
様々な食材について、加工法、貯蔵法、包装などについて学習するとともに、農産食品、畜産食品、水産食品と調味・嗜好食品について、それぞれ主要な加工食品の種類や製造工程、加工技術を学習する。また、これらの食品の、加工、調理、保存中における食品成分の、生物学的、物理学的、化学的な変化について理解する。また、食品の鑑別法について学習する。

- ＜学習目標＞
1. 食品の加工法について理解する。
  2. 食品の貯蔵法について理解する。
  3. 食品の包装について理解する。
  4. 様々な加工食品の特徴について理解する。
  5. 食品の鑑別法について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	学習方法
1	食品の加工法	講義
2	食品の保存法	講義
3	食品の包装	講義
4	加工食品の規格と表示	講義
5	加工食品 穀類	講義
6	加工食品 イモ及びテンブシ類 砂糖及び甘味料	講義
7	加工食品 油脂類 豆類	講義
8	加工食品 野菜類 果実類	講義
9	加工食品 乳類 卵類	講義
10	加工食品 食肉類	講義
11	加工食品 魚介及び藻類	講義
12	加工食品 菓子類 調味料	講義
13	加工食品 嗜好飲料 アルコール飲料	講義
14	まとめ	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	新食品加工学	吉田勉編	医歯薬出版	1999年 2500円＋税
参考書	新版 食品の官能評価・鑑別演習 日本フードスペシャリスト協会編 建帛社 2004年 2200円＋税 (フードスペシャリスト資格取得希望者は購入することが望ましい。)			

その他の資料	
【評価方法】 出席状況、定期試験の成績より総合評価	【履修上の留意点】